

製品名: GPR116 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11629**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	150kDa

抗原情報

遺伝子名	GPR116
別名	GPR116; KIAA0758; Probable G-protein coupled receptor 116
遺伝子 ID	221395.0
SwissProt ID	Q8IZF2
免疫原	抗血清はヒト GPR116 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 11-60

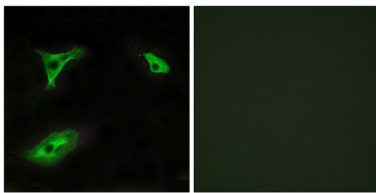
背景

機能: 酸塩基平衡の調節に関与している可能性がある。PTM: タンパク質分解により、高度に保存された 2つの部位に切断される。1つは SEA ドメイン、もう1つは最初の膜貫通サブユニットに先行するストークドメイン領域にある。後者の 2つのサブユニッ

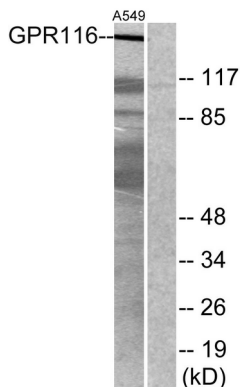
ト、すなわち細胞外サブユニットと7回膜貫通サブユニットは、密接に会合し、非共有結合したままである。、配列に関する注意: コンタミネーション配列。ポリ A 配列の可能性ある。、類似性: G タンパク質共役受容体 2 ファミリーに属する。 LN-TM7 サブファミリー。、類似性: 1つの GPS ドメインを含む。、類似性: 1つの SEA ドメインを含む。、類似性: 3つの Ig 様 (免疫グロブリン様) ドメインを含む。、サブユニット: 細胞表面でジスルフィド結合した二量体として存在する。、機能: 酸塩基平衡の調節に関与している可能性がある。、PTM: タンパク質分解によって2つの高度に保存された部位に切断される。1つはSEA ドメイン、もう1つは最初の膜貫通サブユニットの前のストークドメイン領域にある。後者の2つのサブユニット (細胞外サブユニットと7つの膜貫通サブユニット) は、密接に会合し、非共有結合したままである。、配列に関する注意: コンタミネーション配列。ポリ A 配列の可能性ある。、類似性: G タンパク質共役受容体 2 ファミリーに属する。 LN-TM7 サブファミリー。、類似性: 1つの GPS ドメインを含む。、類似性: 1つの SEA ドメインを含む。、類似性: 3つの Ig 様 (免疫グロブリン様) ドメインを含む。、サブユニット: 細胞表面にジスルフィド結合した二量体として存在する。、

研究分野

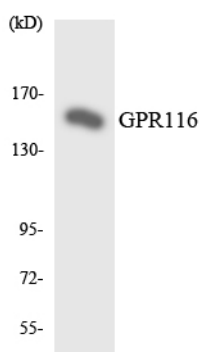
画像データ



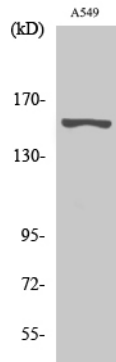
GPR116 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



GPR116 抗体を用いた A549 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



GPR116 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



GPR116 ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。